

令和3年5月19日 有田市立箕島小学校 第12号

令和3年度有田市立箕島小学校 スクールプラン

有田市学校教育方針

認め合い、学び合い、郷土を愛する子供 の育成を図る~小中連携を通して~

- ○一人一人を生かし、学び続ける力を育てる ○人とのふれあいを通して、豊かな心を育てる ○たくましく健やかな体を育てる
- ○自然や文化とのふれ合いを深め、郷土に対する 誇りや愛情をはぐくむ

保護者・地域の願い

- ○学力を身につけた子に
- ○命を大切にし、安全に過ごす子に ○元気な挨拶ができ思いやりのある子に
- ○ふるさとを愛する子に

【学 校教育 標】 学び合う学校

【めざす児童像】

- よく考える子ども
- 思いやりのある子ども
- きたえる子ども

児童(生徒)の実態 ○明るく、課題に真面目に取り組む。 ○子どもたちが主体になって行事を計画

できるようになってきた。 ○基礎・基本の力は概ねついているが、 活用する力が依然弱い。

前年度の学校評価

「箕小授業スタイル」が定着し,子

どもが見通しを持って授業を受けて

いる。一人一人の子どもを理解し, 指導に生かすと共に、子ども同士の 対話を工夫していろいろな人と関わ

りが持てるようにする必要がある。

確かな学力の向上

B

具体的な

取

組

指

○基礎・基本の確かな定着

- ◎主体的・対話的で、考えを深め る授業の推進
- ○読書活動の推進 ○家庭学習の定着

○基礎学力の向上

- ・漢字・計算力の確認テストを実施
- ・学習ルールを共有し発達段階に 応じたノート指導を行う。 ◎主体的・対話的で考えを深める授業
- づくり ・「箕島小の学習スタイル」を基本
- に取り組む。 ・授業の工夫・改善を行う。
- ○学校司書と連携し、図書を授業 に生かすとともに読書量を増やす。 学年に応じた家庭学習時間を確保する。

漢字計算の確認テストの達成

- 漢字計算の確認テストの達成 (低学年90%、中・高学年85%以上) 授業がよくわかると感じる児童(85%以上) 学期に1回以上は司書と連携した取組を行う。 学年に応じた家庭学習時間に取り組む (80%以上)

豊かな心の育成

○互いの良さを認め合い思いやり のある集団づくり

○いじめのない人間関係の構築 ◎道徳教育の推進

○子どもを主体とした活動の重視

- ・特別活動における児童の自主性を
- 育てる。 ・あいさつ運動を推進する。
- ○子どもの居場所のある学級経営 ・いじめアンケートを各学期実施
 - いじめの未然防止、いじめの 早期発見・早期対応に努める。 ・個々のニーズに合わせた特別支援
- 教育を推進する。 ◎道徳の授業の工夫と公開を行う。

- 営を年1回以上行う。 ・学校が楽しいと感じる児童(85%以上) ・道徳授業公開を各学級1回以上行う。

健やかな体の育成

- ◎体力の向上
- ○基本的生活習慣の確立
- ○危機管理能力の育成

◎体力づくりに取り組める工夫 ・体育の授業や体育的行事に目あて

- をもって取り組ませ、体力向上と 自己肯定感を高める。
- ○基本的生活習慣の徹底 ・生活アンケートを計画的に実施し、 定着を推進する。 ・食育や健康教育を推進する。
- ○危機管理能力の育成
 - ・避難訓練、交通安全教室、登下校
- 安全点検、安全教育を推進する。

・体力アッププランに基づいて実践した教員

早寝・早起き・朝ごはんの習慣に取り組 んだ児童 (85%以上) 学期に1回以上の安全点検,年に複数回 の避難訓練の実施

家庭・地域との連携

○家庭や地域、中学校区での保幼小

0

特に

重 点的

取

組

む

◎教育活動に関する情報発信 ○地域の資源活用の推進

○学校運営協議会の有効活用 ◎学校情報の発信

- ・各種便りの発行やHPにおいて 積極的に発信する。
- 授業や行事、取組等を公開する。 ○交流・体験の充実
- 保幼小中が連携して情報交流、 合同授業、授業や保育の参観
- を実施する。 ・地域の広い世代との交流の充 実を図る。

・地域の素材や人材を活用した教育活動を

- ・地域の条約・ハス 企画した教員 ・学校の情報を伝えていると感じる保護者 (85%以上)
- 地域と連携した教育活動を行っている感じる保護者 (85%以上)

5月13日(木)に学校運営協議会で箕島小学校の本年度の学校教育計画(スクールプラン)が承認 されました。



5月13日(木)、たちばな学級の子どもたちが、地域の方々(6名)に教えていただきながら、 学校園に野菜の種や苗(オクラ、ミニトマト、茄子、ピーマン、胡瓜、薩摩芋、お化け南瓜)を植 えました。これからも毎月一回来ていただく予定です。次回は枝豆を植える予定です。